

令和4年度 第2回幕別町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和4年12月7日(水) 午後4時から5時まで
- 2 場 所 幕別町図書館研修室
- 3 出席者
 - (1) 委 員 6名
山根会長、坂本委員、佐々木委員、本間委員、坂下委員、山下委員
※瀬藤副会長、竹田委員、小笠原委員、江波委員は欠席
 - (2) 事務局 3名
天羽図書館長、民安図書係長、西川司書補
- 4 会議次第 議事進行：山根会長
 - (1) 会長挨拶
 - (2) 議事1 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画（原案）について
「【資料1】第4期幕別町こどもの読書活動推進計画（原案）」及び「【資料2】第3期計画の実績と課題」に基づき事務局より説明。
【説明】 ○事務局
 - ・「読書アンケート」結果と分析においては、「本を読むのが好き（楽しい）」児童生徒について、「好き」と回答した小学生が49%（-6%）、中学生が36%（-10%）と第3期策定時の割合より減少しているが、1日当たり15分以上読書する子どもの割合は、小学生が70%から80%、中学生が66%から74%と増加。「読書」の定義が多様化していると思受けられる。加えて、コロナ禍が影響していることがうかがえたため、社会状況の変化に対応し得る読書活動の環境整備が重要と捉え計画した。
 - ・成果と課題においては、資料2の「子どもの読書活動推進計画第3期計画の実績と課題」にあるように、乳幼児期の施策は充実しているが、小学生以降からの読書活動の施策が不十分と言える。第4期は、小学生以降の推進が要となると考えており、6ページより、達成すべき「課題」をあげている。この課題解決に基づき、第4期計画（案）を策定した。また、「第五次北海道子どもの読書活動推進計画（素案）」を参考にしている。
 - ・原案については、基本理念等は、第1～第3期を踏襲。「2基本理念」に「地域全体」を追加している。比較対象としていたアンケート調査が終了したのが主な要因であるが、幕別町としてどのように取り組んでいくかが重要として捉えたため、アンケート調査による比較を廃止し

た。「本を読むのが好き（楽しい）」等、アンケート内容は、達成する目標値とはせずに、第4期以降の方針の指針として活用する。

- ・今計画は、家庭での「家読（うちどく）」に重点をおいており、「子どもの読書活動は、発達の段階に応じて取り組むことが重要であることから、乳幼児期・小学生期・中学生期・高校生期の大きく4つの期間に区分し、各期における特徴に応じた方策を推進する」としているが、乳幼児期の子どもに対して、中学生に対して、という書き方はしていない。理由は、分けられない取組があるため。「年齢」より「場所」を中心に施策を検討した。
- ・「計画」は方針であるため、より具体的な取組は、毎年の運営計画で決めていくこととする。

【結果】 ○異議無し。原案通りに可決。

(3) 議事2 令和4年度図書館事業等の中間報告について

「【資料3】令和4年度図書館事業等の中間報告について」に基づき説明。

○質疑等なし

(4) その他（事務局より）

ア 「幕別町図書館基本方針」について

【説明】 事務局

- ・昨年度から進めている「幕別町図書館基本方針」において、「幕別町子どもの読書活動推進計画」と一緒に原案をお諮りするのが望ましいことではあるが、今回の提案には間に合わなかったため、第3回目会議で提案する予定である。次回の会議前に原案を送付するので審議いただきたい。

イ 図書館協議会委員の任期について

【説明】 事務局

- ・図書館協議会委員の皆さまの任期が令和5年1月15日に終了することから、令和5年1月16日から令和7年1月15日までの新たな任用となる。識見を有する者として選出された6名の方、教育長が必要と認める者として選出された1名の方の7名の方については継続の承諾をいただき、公募の3名の方も既に決定しているため、次回の会議で改めて委嘱状を交付させていただく。